



2024年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月4日

上場会社名 キューピー株式会社 上場取引所 東
コード番号 2809 URL <https://www.kewpie.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高宮 満
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務担当 (氏名) 富田 たくみ TEL 03-3486-3331
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 2024年8月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期第2四半期の連結業績（2023年12月1日～2024年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第2四半期	236,834	7.5	18,882	175.8	20,306	168.9	12,513	160.9
2023年11月期第2四半期	220,382	6.2	6,846	△51.9	7,552	△49.5	4,797	△46.0

(注) 包括利益 2024年11月期第2四半期 14,996百万円 (280.3%) 2023年11月期第2四半期 3,943百万円 (△72.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第2四半期	90.02	—
2023年11月期第2四半期	34.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第2四半期	432,619	321,310	67.4
2023年11月期	426,006	311,303	66.2

(参考) 自己資本 2024年11月期第2四半期 291,700百万円 2023年11月期 281,884百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	23.00	—	27.00	50.00
2024年11月期	—	23.00	—	—	—
2024年11月期（予想）	—	—	—	31.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年11月期の連結業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	486,000	6.8	34,000	72.6	36,100	76.2	20,700	57.1	148.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年11月期2Q	141,500,000 株	2023年11月期	141,500,000 株
② 期末自己株式数	2024年11月期2Q	2,497,535 株	2023年11月期	2,496,958 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年11月期2Q	139,002,755 株	2023年11月期2Q	139,003,747 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、インバウンド消費の増加や鶏卵相場の落ち着きなどにより、緩やかな回復基調にあります。一方で、不安定な国際情勢による景気減速リスクに加え、原材料およびエネルギー価格の高止まりや為替の動向など、先行き不透明な状況が続いています。このような環境において、海外への資源投下を進め、中国・東南アジア・北米を中心に、KEWPIEブランドの認知拡大を加速させています。国内では引き続きお客様の多様化するニーズに対応するとともに、収益性・生産性の向上にも取り組んでいます。また、持続的な成長を実現するために、未来に向けた投資を拡大しています。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、海外の持続的な成長に加え、基幹商品を中心とした惣菜・調味料の物量回復および価格改定による単価上昇などにより増収となりました。営業利益は、海外での成長に伴う利益拡大、タマゴ商品の販売増加および主原料高騰影響の緩和などにより増益となりました。経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増加により増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)	増減 (金額)	増減 (比率)
売上高	220,382	236,834	16,452	7.5%
営業利益	6,846	18,882	12,036	175.8%
経常利益	7,552	20,306	12,754	168.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,797	12,513	7,716	160.9%

◇ セグメント別の状況

[売上高の内訳]

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)	増減 (金額)	増減 (比率)
市販用	87,244	92,366	5,122	5.9%
業務用	81,436	83,263	1,827	2.2%
海外	34,431	43,699	9,268	26.9%
フルーツ ソリューション	8,324	8,736	412	4.9%
ファインケミカル	5,687	5,884	197	3.5%
共通	3,257	2,884	△373	△11.5%
合計	220,382	236,834	16,452	7.5%

[営業利益の内訳]

(単位：百万円)

	前第2四半期 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)	増減 (金額)	増減 (比率)
市販用	4,448	8,080	3,632	81.7%
業務用	1,359	6,379	5,020	369.4%
海外	3,474	7,436	3,962	114.0%
フルーツ ソリューション	190	138	△52	△27.4%
ファインケミカル	△128	△203	△75	—
共通	718	605	△113	△15.7%
全社費用	△3,216	△3,554	△338	—
合計	6,846	18,882	12,036	175.8%

<市販用>

- ・調味料の価格改定による単価上昇や惣菜の販売回復などにより増収
- ・主原料高騰影響の緩和により増益

<業務用>

- ・調味料およびタマゴ商品の販売増加により増収
- ・主原料高騰影響の緩和や販売増加により増益

<海外>

- ・中国・北米・東南アジアが堅調に推移し増収
- ・中国の新型コロナウイルス感染症影響が前年度から回復したことや北米のブランド品拡大により増益

<フルーツ ソリューション>

- ・家庭用ジャム・スプレッドが好調に推移したものの、原材料等の高騰影響を受け増収減益

<ファインケミカル>

- ・原料販売の販売増加があったものの、通信販売の販売減少やコスト増加により増収減益

<共通>

- ・食品メーカー向け製造機械の販売減少により減収減益

(2) 財政状態に関する説明

◇ 総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、4,326億19百万円と前連結会計年度末に比べ66億13百万円増加
主に有価証券、建設仮勘定の増加、商品及び製品の減少による
- ・負債は、1,113億9百万円と前連結会計年度末に比べ33億93百万円減少
主に短期借入金の減少、支払手形及び買掛金、未払法人税等、長期借入金の増加による
- ・純資産は、3,213億10百万円と前連結会計年度末に比べ100億7百万円増加
主に利益剰余金、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加による

◇ キャッシュ・フローの状況

- ・現金及び現金同等物の残高は、672億43百万円と前連結会計年度末に比べ48億10百万円増加
各キャッシュ・フローの状況
営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、棚卸資産の減少などにより321億83百万円の収入
(前年同期は116億70百万円の収入)
投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得、無形固定資産の取得による支出などにより123億77百万円の支出
(前年同期は100億72百万円の支出)
財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出、配当金の支払い、長期借入れによる収入などにより153億75百万円の支出
(前年同期は40億88百万円の支出)

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の経営環境を勘案し、2024年4月5日に公表しました2024年11月期の連結業績予想は、本日（2024年7月4日）発表のとおり修正を行っています。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、同日発表の「2024年11月期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。修正計画の詳細については、「2024年11月期 第2四半期決算補足説明資料」に記載しています。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	66,610	66,168
受取手形及び売掛金	64,515	66,107
有価証券	2,000	7,500
商品及び製品	27,939	25,022
仕掛品	2,064	1,614
原材料及び貯蔵品	13,990	12,895
その他	5,329	3,936
貸倒引当金	△370	△467
流動資産合計	182,080	182,777
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	159,074	159,706
減価償却累計額	△97,560	△99,804
建物及び構築物（純額）	61,514	59,901
機械装置及び運搬具	152,809	153,198
減価償却累計額	△111,556	△113,256
機械装置及び運搬具（純額）	41,252	39,941
土地	30,762	30,275
建設仮勘定	7,093	11,113
その他	19,074	18,855
減価償却累計額	△13,497	△13,478
その他（純額）	5,576	5,377
有形固定資産合計	146,199	146,610
無形固定資産		
のれん	182	91
その他	15,625	19,457
無形固定資産合計	15,807	19,548
投資その他の資産		
投資有価証券	48,975	50,262
退職給付に係る資産	25,630	26,102
その他	7,404	7,408
貸倒引当金	△91	△90
投資その他の資産合計	81,918	83,683
固定資産合計	243,926	249,842
資産合計	426,006	432,619

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,414	34,902
短期借入金	17,200	2,224
未払法人税等	2,330	5,357
引当金	1,722	2,793
その他	26,705	27,684
流動負債合計	81,372	72,962
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	784	5,641
退職給付に係る負債	2,107	2,054
資産除去債務	275	272
その他	20,162	20,378
固定負債合計	33,330	38,346
負債合計	114,702	111,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,104	24,104
資本剰余金	28,638	28,639
利益剰余金	209,740	218,500
自己株式	△5,842	△5,844
株主資本合計	256,639	265,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,939	12,601
繰延ヘッジ損益	△2	15
為替換算調整勘定	7,037	7,704
退職給付に係る調整累計額	6,269	5,981
その他の包括利益累計額合計	25,244	26,301
非支配株主持分	29,419	29,609
純資産合計	311,303	321,310
負債純資産合計	426,006	432,619

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
売上高	220,382	236,834
売上原価	163,380	163,652
売上総利益	57,002	73,182
販売費及び一般管理費	50,155	54,300
営業利益	6,846	18,882
営業外収益		
受取利息	220	356
受取配当金	250	289
持分法による投資利益	425	804
その他	363	443
営業外収益合計	1,259	1,894
営業外費用		
支払利息	204	146
貸倒引当金繰入額	95	99
その他	253	223
営業外費用合計	553	470
経常利益	7,552	20,306
特別利益		
関係会社株式売却益	—	145
固定資産売却益	3	46
その他	815	14
特別利益合計	818	206
特別損失		
減損損失	231	467
関係会社株式評価損	99	300
固定資産除却損	276	284
その他	111	1
特別損失合計	718	1,053
税金等調整前四半期純利益	7,652	19,458
法人税等	2,100	5,701
四半期純利益	5,552	13,757
非支配株主に帰属する四半期純利益	754	1,243
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,797	12,513

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	5,552	13,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	881	548
繰延ヘッジ損益	61	18
為替換算調整勘定	△2,261	877
退職給付に係る調整額	△51	△291
持分法適用会社に対する持分相当額	△238	86
その他の包括利益合計	△1,608	1,239
四半期包括利益	3,943	14,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,537	13,570
非支配株主に係る四半期包括利益	405	1,426

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,652	19,458
減価償却費	8,218	8,716
減損損失	231	467
関係会社株式評価損	99	300
のれん償却額	91	91
持分法による投資損益 (△は益)	△425	△804
引当金の増減額 (△は減少)	1,079	1,148
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	160	△45
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△447	△471
受取利息及び受取配当金	△470	△646
支払利息	204	146
固定資産除売却損益 (△は益)	274	237
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△145
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,385	△1,410
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,913	4,700
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,999	1,381
未払金の増減額 (△は減少)	△1,827	△1,158
その他	△30	1,367
小計	11,509	33,331
補償金の受取額	1,661	—
和解金の受取額	167	—
利息及び配当金の受取額	630	771
利息の支払額	△100	△143
法人税等の支払額	△2,197	△1,776
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,670	32,183

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額（△は増加）	△1,000	—
有形固定資産の取得による支出	△7,926	△8,200
無形固定資産の取得による支出	△1,265	△4,627
投資有価証券の取得による支出	△1,287	△153
投資有価証券の売却による収入	757	103
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	611
短期貸付金の純増減額（△は増加）	△68	17
長期貸付けによる支出	△44	△2
長期貸付金の回収による収入	0	0
定期預金の預入による支出	△1,372	△7,677
定期預金の払戻による収入	2,345	7,558
その他	△210	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,072	△12,377
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△200	△249
長期借入れによる収入	—	5,000
長期借入金の返済による支出	△142	△15,142
非支配株主からの払込みによる収入	1,044	—
配当金の支払額	△3,753	△3,753
非支配株主への配当金の支払額	△669	△799
自己株式の取得による支出	△1	△1
その他	△365	△429
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,088	△15,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,348	379
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,839	4,810
現金及び現金同等物の期首残高	65,335	62,433
現金及び現金同等物の四半期末残高	61,496	67,243

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年12月1日 至 2023年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：百万円)

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	87,244	81,436	34,431	8,324	5,687	3,257	220,382	—	220,382
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	87,244	81,436	34,431	8,324	5,687	3,257	220,382	—	220,382
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	510	2,307	513	161	182	6,020	9,695	△9,695	—
計	87,755	83,744	34,944	8,485	5,869	9,278	230,077	△9,695	220,382
セグメント利益 又は損失 (△)	4,448	1,359	3,474	190	△128	718	10,062	△3,216	6,846

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△3,216百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年12月1日 至 2024年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：百万円)

	市販用	業務用	海外	フルーツ ソリューション	ファイン ケミカル	共通	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高									
顧客との契約から 生じる収益	92,366	83,263	43,699	8,736	5,884	2,884	236,834	—	236,834
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	92,366	83,263	43,699	8,736	5,884	2,884	236,834	—	236,834
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	400	2,156	—	174	193	5,992	8,917	△8,917	—
計	92,767	85,419	43,699	8,911	6,078	8,876	245,752	△8,917	236,834
セグメント利益 又は損失(△)	8,080	6,379	7,436	138	△203	605	22,437	△3,554	18,882

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△3,554百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。